

2016年3月30日
株式会社ギガビットシステムズ

リニア編集に最適化したファイルベース録画再生機を共同開発

株式会社ギガビットシステムズ（本社：横浜市瀬谷区、代表取締役：木津重雄）は2016年3月に、編集用コントローラーによる制御で民生・業務用フォーマットのビデオファイルが再生可能な録画再生機である「MFPR-3000」をテレビ大阪株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：青山高博）と共同で開発しました。

MFPR-3000は9ピンリモート(RS-422)制御プロトコルに対応し、業務用編集コントローラーやマウスもしくはタッチパネルモニターを用いて、VTRのような感覚でビデオファイルの再生を実現するビデオサーバーです。制御対象のビデオファイルはUSB3.0端子に接続したSSDやSDカードなどの外部記憶媒体、1Gbps対応のLAN経由で接続したNASなどの外部記憶装置、本体に内蔵のSSDなどからドラッグアンドドロップでリストに登録でき、連続プレイリストを作成すればVTRなどへの編集に必要なプリロールやポストロールを簡単に追加し、シームレスに再生できます。ビデオファイルのフォーマットは情報／ニュース／ドキュメンタリーなど幅広く番組制作に使用されるカメラで用いられるAVCHDやMPEG2、MPEG4、P2、GoProなどに変換不要に対応し、音声出力はHD-SDIへのエンベデッドだけでなく、AESデジタルオーディオ、3.5mmアナログステレオを備え、ミキサーなど業務用機器との多様な接続が可能となっており、ヘッドホンによる音声モニターができます。

本機はWindows Embedded Standard 7をOSとするマルチフォーマットでの記録や再生が可能なファイル記録再生機をベースとして開発されたため、MXF OP1a HD422やProRes422、DNxHD(.mov)などでのキャプチャー機能を搭載しているほか、Windows 7対応の業務用ドライブやメモリーカードリーダーなど周辺機器を必要に応じて追加可能です。

販売価格は標準構成で約150万円です。必要に応じRS-422制御を除外した構成や、内蔵SSD容量のカスタマイズも可能です。本体は1Uのラックやラックケースに実装可能、電源ケーブルは抜け止め加工をオプションで選択できます。詳しくは、株式会社ギガビットシステムズのウェブサイトを(www.gigabitsystems.com)をご覧ください。

以上

【お問い合わせ先】株式会社ギガビットシステムズ 045-390-5275

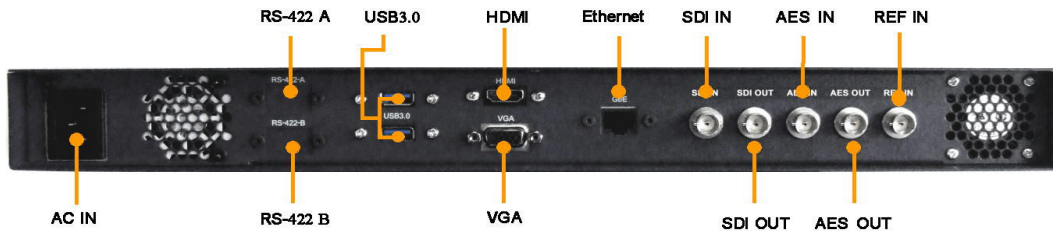
Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。ProResはApple, Inc.の商標です。DNxHDはAvidTechnology, Inc.の商標です。DVCPROおよびP2はパナソニック株式会社の商標です。AVCHDはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。SDはSD-3C, LLCの商標です。GoProはGoPro, Inc.の商標です。その他、記載されている各社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。

マルチフォーマットビデオサーバー MFPR-3000

外観 (正面上方から)



外観 (背面)



主な仕様

ビデオ入力	HD/SD-SDI x1	
ビデオ出力	HD/SD-SDI x1	
TVスタンダード	525/29.97 NTSC、625/25 PAL 1080i/50, 59.94, 60 1080p/23.98, 24, 25, 29.97, 30	
記録ファイル形式・圧縮方式 (ビデオのデータレート)	(1) MOV MPEG2 圧縮 (圧縮後 Data rate: 20 Mbps) (2) MOV Motion JPEG 圧縮 (圧縮後 Data rate: 約 50 Mbps) (3) MXF OP1a HD422 圧縮 (圧縮後 Data rate: 50 Mbps) (4) MOV DNxHD 圧縮 (圧縮後 Data rate: 145 Mbps) (5) MOV ProRes422 圧縮 (圧縮後 Data rate: 約 147 Mbps)	
再生可能ファイル形式	AVI、MOV、MP4、MXF、MPEG2-TS、WMV	
再生可能ビデオコーディング形式	MPEG2、AVC-INTRA、MPEG4、ProRes422、DN x HD、AVCHD	
アップ・ダウンコンバート機能	再生時に別フォーマットに変換して出力	
デジタルオーディオ入力	Embedded Audio (MAX 8-Ch) または AES/EBU (2-Ch)	
デジタルオーディオ出力	Embedded Audio (MAX 8-Ch) および AES/EBU (2-Ch)	
アナログオーディオ出力	フロント x1 (ステレオ 3.5mm Head Phone Jack)	
外部同期信号入力	BB または 3 値シンク	
タイムコード入出力	RP-188 HD-SDI Embedded TC (LTC、VITC)	
ストレージ	データ用	SSD 標準 250GB、オプションで 4TB まで拡張可能
	システム用	SSD 60GB
インターフェース	ディスプレイ	VGA x1、HDMI x 1
	USB2.0	フロント x2
	USB3.0	フロント x1、リアパネル x2
	LAN	RJ45 x1 (ギガビットイーサネット対応)
	REMOTE	RS-422 x2 (OPTION, RS-232C や GPI に変更も可能) Ethernet UDP 制御
OS	Windows Embedded Standard 7	
電源	AC90-264V、47~63Hz	
消費電力	約 75W	
動作環境	5~35°C 5~85% (Non-condensing)	
外形寸法	19 インチラック 1 U 形状 430(W) x 43.6(H) x 400(D)	
重量	約 7 k g	

上記仕様は改良等のため予告無く変更する場合があります